

あやめの仲間の見分け方

“いずれあやめ かきつばた”

	ノハナショウブ	アヤメ	カキツバタ	ショウブ
科	あやめ科	あやめ科	あやめ科	さといも科 (しょうぶ科)
漢字表記	花菖蒲	菖蒲	杜若	菖蒲
各種原種				
生育場所	湿原や、水分の多い草原	排水の良い草原に生える	湿原に生える	湿地に生える
開花期	5月下旬から6月	5月上中旬	5月中下旬	5月上中旬
花	園芸種には花色や花形が変化に富むが、すべて花弁の元に 黄色い目型模様 があるのが特徴	花菖蒲ほど変化はないが、最近では様々な改良品種が見られる。花弁の花弁の元に 網目状の模様 がある	花菖蒲ほど変化はないが、数多くの園芸品種がある、花弁の花弁の元に 白い目型模様 があるのが特徴	サトイモ科独特の花を株元近くに付けるが、ほとんど目立たない
葉	葉幅の広いものから細いものまでさまざまだが、葉の主脈が葉の中央に表に一本、裏に二本、はっきりと突出する	ハナショウブに比べ細く、葉の主脈はほとんど目立たない	一般的な花菖蒲よりやや幅広で、葉の主脈は目立たない	一般的な花菖蒲とほぼ葉幅が同じで、主脈もはっきりしている。ショウブ独特の芳香がある。 “邪気を払う！”